

るため、市民や関係者との協議の場を設けて意見交換等を実施し、更新計画に係る基本方針を固めてまいります。

学校教育においては、「子どもの夢を応援するキャリア教育」を一層充実させるために、学校を核とした地域全体が『教室』、地域住民が『先生』との認識に立ち、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めるコミュニティ・スクールとするための準備を行ってまいります。

学校生活においては、特別な支援を必要とする児童生徒の増加に対応していくため、特別支援学級補助員を増員するとともに、スクールソーシャルワーカーによる相談体制の一層の充実を図り、不登校や問題行動の未然防止と早期解消に努めてまいります。

小中学校施設につきましては、29年度に50%まで向上させた洋式トイレの割合を30年度末には70%になるようさらに改修工事を進め、児童生徒の学校における生活環境の一層の改善を図ってまいります。

観光振興

半田運河周辺の景観整備を進めたことを受け、多くの方にその魅力を知っていただくため、新たな食のイベントに加え、キャナルナイトなどの光や映像を使ったイベントを充実させることで、半田運河の魅力をさらに高め、にぎわいの創出を図ってまいります。

観光プロモーションにおいては、鉄

道事業者とタイアップした「いいかも半田キャンペーン」などを引き続き推進するとともに、インスタグラムなどのSNSを活用し、本市の魅力を全国に発信してまいります。

また、愛知県とJRグループが連携して実施する「愛知デイスティネーションキャンペーン」において、本市の魅力を一層PRするとともに、全国の鉄道事業者や旅行会社に積極的に働きかけ、誘客促進につなげてまいります。

観光における広域連携では、知多半島5市5町を巡るスタンプラリーを実施するとともに、竜の子街道広域観光推進協議会では、半田、常滑、碧南、西尾の4市を周遊するサイクリングイベントを実施するなど、広域による観光振興を推進してまいります。

その他の主要な施策

新病院建設事業につきましては、29年度中に建設場所の決定、30年度には、建設地の簡易測量や交通量調査などの事前調査や土地利用計画を策定し、できる限り早期の新病院の開院を目指す事業を進めてまいります。

また、現病院における医療機器等の整備では、最新のMRI装置の導入により、救急体制の強化と検査の待ち時間の短縮を図ります。

半田病院は、引き続き、知多半島医療圏の中核病院として、地域に信頼される良質な医療を提供できるよう努

力してまいります。

JR武豊線半田駅前近連続立体交差事業及び高架側道整備事業、並びにJR半田駅前土地区画整理事業につきましては、39年度の工事完了を目指し、引き続き、地域の皆様のご理解をいただきながら、用地取得、建物移転などを進めてまいります。

新たな公共交通の構築につきましては、市民の皆さんが利用しやすく、かつ持続可能な運行に向け、基本計画となる「半田市地域公共交通網形成計画」の策定を進めています。パブリックコメントでのご意見も参考に、10月より市域を繋ぐ基幹路線バスと市内3か所の地区路線バスについて実証運行を行ってまいります。

飽和状態にあるJR亀崎駅の駐輪場については、新たに用地を取得し、およそ170台分の駐輪場を整備し、駅利用者の利便性を高めてまいります。

公園整備では、任坊山公園の宮池エリアにおいて、既存の樹木等の自然を極力残すとともに、水辺に親しみながら散策できる園路や広場を整備するため、造成工事に着手いたします。

また、上池東住宅跡地を活用して（仮称）大高公園を整備するため、測量及び実施設計を行います。

どちらの公園も32年度からご利用いただけるよう事業を進めてまいります。

雁宿ホール大ホール・講堂、南吉記

念館、板山公民館では、空調設備更新工事を実施いたします。工事期間中は、一部施設の利用ができなくなりませんが、快適にご利用いただくための工事ですので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

大切な地場産業であります酪農については、機械の導入による生産コストの削減や品質向上など収益力を強化し、生産基盤を確保するため、畜産環境対策推進事業補助金を交付し競争力強化を推進してまいります。

企業誘致については、市内の経済や雇用の基盤を支えている企業の再投資を支援するとともに、航空宇宙産業などの高度先端産業の工場の新設や増設に対し高度先端産業立地奨励金を交付し、企業立地の促進及び市民の雇用機会の拡大を支援してまいります。

また、中小企業の生産性革命を実現するための設備投資も税制面からしっかりと支援してまいります。

道路や施設につきましては、壊れたときに迅速に修繕するだけでなく、重要な部分については、予防保全の観点に立ち、公共施設等の定期的な点検と計画的な修繕による維持管理を行い、安全性の確保はもとより、これまで以上に快適にお使いいただけるよう努めてまいります。

